2025年8月吉日

一般社団法人　いきもの共生事業推進協議会

【第19回ABINC認証結果のお知らせ】

9施設を「いきもの共生事業所®※1」に認証、3施設が「いきもの共生事業所®」の認証を更新

一般社団法人いきもの共生事業推進協議会が運営する「いきもの共生事業所®認証（通称：ABINC：エイビンク）認証制度」では、このたび、生物多様性保全に取り組む工場、物流施設、商業施設、戸建住宅団地、集合住宅等の **9施設**を新たに「いきもの共生事業所®」として認証いたしました。また今回の更新申請（認証期間3年）によって、**3施設**が認証を更新しました。今回の認証、またADVANCE認証を含め、**認証件数は200件**となりました。

本認証制度は、一般社団法人企業と生物多様性イニシアティブ（JBIB※2）が開発した「いきもの共生事業所®推進ガイドライン」を評価基準とした第三者認証であり、今回が第19回目の認証となります。本ガイドラインは、生物多様性国家戦略 2012-2020において、事業者が生物多様性に配慮した社有地の管理をすすめるための方策として紹介されており、多くの企業がこれを参考に取り組みを始めています。

今後も、工場等を評価する「工場版」、都市再開発やショッピングセンター向けの「都市･SC版」、集合住宅向けの「集合住宅版」、物流施設や戸建住宅団地を評価する「戸建住宅団地版および物流施設版」、ゴルフ場向けの「ゴルフ場版」、企業林を評価する「企業林版」、街区レベルの大規模施設を評価する「ABINC ADVANCE（アドバンス）版」と、幅広い施設用途に合わせた第三者認証制度を実施してまいります。

今回、認証または認証更新された施設は以下の通りです。

新規認証施設名称	主用途	施設住所	事業者
（仮称）メイキタ PROJECT	集合住宅版	愛知県名古屋市	中電不動産株式会社/ 名鉄都市開発株式会社/総合地所株式会社
東京ミッドタウン日比谷	都市･SC 版	東京都千代田区	三井不動産株式会社
ルネ成田サングランデ	集合住宅版	千葉県成田市	総合地所株式会社/京成電鉄株式会社
（仮称）弦巻四丁目計画	集合住宅版	東京都世田谷区	野村不動産株式会社
バウス所沢小手指タワー	集合住宅版	埼玉県所沢市	中央日本土地建物株式会社/ 九州旅客鉄道株式会社/一建設株式会社
（仮称）つくば学園南 2 丁目計画新築工事	集合住宅版	茨城県つくば市	大和ハウス工業株式会社
（仮称）新宿区下落合 1 丁目計画	集合住宅版	東京都新宿区	日鉄興和不動産株式会社/東レ建設株式会社
ザ･パークハウス　赤羽台	集合住宅版	東京都北区	三菱地所レジデンス株式会社/ 住友商事株式会社/近鉄不動産株式会社
（仮称）枚方市楠葉計画	集合住宅版	大阪府枚方市	NTT都市開発株式会社/ 阪急阪神不動産株式会社/住友商事株式会社

更新認証施設名称	主用途	施設住所	事業者
横浜ゴム株式会社　茨城工場	工場版	茨城県小美玉市	横浜ゴム株式会社
エスペック株式会社　神戸 R&D センター	工場版	兵庫県神戸市	エスペック株式会社
横浜ゴム株式会社　平塚製造所	工場版	神奈川県平塚市	横浜ゴム株式会社

※1　いきもの共生事業所®はJBIBの登録商標です。
※2　ビジネスによる生物多様性保全において先進的、積極的な取り組みを進める企業の集まりです。

一般社団法人いきもの共生事業推進協議会では、今回申請いただいた施設の取り組みを活用し、認証制度の進化に取り組みます。また、今後、ガイドライン及び認証制度の普及・啓発を担う人材の育成に力を入れ、さらに認証の適用範囲を、工場、物流施設、集合住宅、戸建住宅団地、公共施設等、ゴルフ場、企業林、街区に拡大していくことによって、自然や地域共同体と共生する土地利用に取り組みやすい世界の実現に貢献して参ります。

認証書のロゴ

【一般社団法人いきもの共生事業推進協議会(ABINC)について】

生物多様性条約第10回締約国会議(CBD COP10)において採択された愛知目標および生物多様性戦略計画で掲げられた、2050年までの長期目標「自然と共生する世界」の実現と、2020年までの短期目標「生物多様性の損失を止めるために効果的かつ緊急な行動を実施する」の実現のために、ビジネスの貢献が求められています。当法人は、「自然と共生する世界」の実現にビジネスの貢献を推進するために、自然環境と地域共同体への負荷をできるだけ外部化しようとしてきた企業活動のベクトルを反転させ、志をともにする団体と協働して、いきものと人が共生できるしくみを「創造」し、科学的・技術的に「検証」し、「事業化」を推進することを目的として設立されました。

【団体概要】
■名称:一般社団法人いきもの共生事業推進協議会
[英文名:Association for Business Innovation in harmony with Nature and Community
＝略称ABINC(エイビンク)]
■設立:2013年12月25日　■ホームページ:http://www.abinc.or.jp/
■理事:　森本　幸裕　(京都大学 名誉教授)＜会長＞
原口　真　(MS＆ADインシュアランスグループホールディングス株式会社 サステナビリティ推進部フェロー)＜副会長＞
足立　直樹　(一般社団法人 企業と生物多様性イニシアティブ 理事・事務局長)
小松　裕幸　(清水建設株式会社 環境経営推進室 グリーンインフラ推進部 主席マネージャー)
髙塚　敏　(株式会社地域環境計画 代表取締役)
長澤　基一　(株式会社日本設計 ランドスケープ・都市基盤設計部 グループ長)
村山　顕人　(東京大学 大学院工学系研究科 教授)
■監事:　梶谷　修　(一般社団法人 日本環境アセスメント協会 顧問)
渡邊　哲朗　(税理士法人渡辺総研)
■顧問:　窪木　登志子(窪木法律事務所 代表)

＜本発表に関するお問い合わせ先)
一般社団法人いきもの共生事業推進協議会(ABINC)事務局　事務局長:安斉 健雄　担当:渡辺・三好
※事務局業務取扱い受託 MS&ADインターリスク総研株式会社　E-mail ： abinc@catcorp.jp